

# おもしろい本 みつけたよ



『トランプおじさんと  
家出してきたコブタ』  
たかどのほつこ作 にしむら あつこ 絵



ミムラ マサミ・イラスト

発行／富山市教育委員会生涯学習課  
富山市 P T A 連絡協議会

編集／良書をすすめる会  
発行日／平成26年12月1日

## 低学年におすすめ



「小さいのが大きくて、  
大きいのが小さいの」  
エビ・ナウマン 文  
ライター・ウィズミニョー 絵  
若松 童子 訳  
いつもは大きなネコのそばをひくびく走る小さなネズミ。でも、そうやって「こらん。ネコよりずっと大きいネズミがいたら、ネコはこわくてちぢみあがつてるよ。」  
〔岩波書店 本体1,400円〕



「アプナイかえりみち」  
山本 孝 作  
ほうかごスベシャルたんけんたいは、五人組。まぼろしのおうきゆう、チンダ・ダラハのてつぺんをめざすことにした。おそいかかるピンチもなんのその。  
〔ほるぷ出版 本体1,300円〕



「おにいちゃんといもうと」  
シャロット・ソロトウ 文  
おーなり 絵  
はた こうしろう 絵  
いもつとは、おにいちゃんにからがわれて、なかされてばかり。ある日、いつもとちがういもうとを見て、おにいちゃんもかわってきます。  
〔あすなろ書房 本体1,200円〕



「じゃんけんのすきな女の子」  
松岡 淳子 さく  
大社 淳子 え  
あさからばんまで、なんでもじやんけんで決めてしまっただけの子。ある日、なぞのねこが出てきて、だじなことをじゃんけんで決めることになって困ってしまいます。  
〔学研教育出版 本体1,100円〕



「これは、きょうはくじょう？  
ジャングル村は」  
ちぎれたてがみで大さわぎ」  
赤羽 じゅんこ 作  
はやし ますみ 絵  
ゆうびんはいたつのオウムのジジは、おしやべりにむちゆう。そこへ、ふたこのリスザルがやってきて、こつそりかばんから、はっぱのはがきをとり出した。  
〔くもん出版 本体1,200円〕



「ともだちのはじまり」  
最上 一平 作  
みやこし あきこ 絵  
さとことじゅじゅは一年生。となりのせきになったのに、あまり話をしなかった。ある日じゅじゅが「わたし、うちゅうじんなの。」とこつそりひみつをおしえてくれた。  
〔ポプラ社 本体900円〕

きつとなかよくなれるよね

中学年におすすめ

消えた動物たちのひみつ  
「トランプおじさんと」

家出した「トランプ」

たかどの ほうち作  
にしむら あつこ 絵  
トランプおじさんは、動物の言葉がわかります。きみようなお客の話を解くべく、探偵さながらの活躍で動物たちを助けます。  
楽しい絵がいっぱい！

(構成社 本体1,200円)



おばあちゃん、かっこいい！  
「リンゴの木の上のおばあさん」

ミラ・ローベ作  
塩谷 太郎 訳

自分に、おばあさんがいないことをさみしく思っていたアンアイ。いつものようにリンゴの木に登ると、そこにはちよっぴり不思議で最高のおばあさんがいたんだ。

(岩波書店 本体640円)



自分へのチャレンジ  
「地獄坂へまっしぐらー」

ルイス・サツカー作  
はら るい 訳

「次の土曜日に、マーヴィンが地獄坂に自転車で挑戦する！」って、学校中が注目してる。ほく、やるなんて一言も言っていないのに、どうしよう……。

(文研出版 本体1,200円)



いいこと考えた！  
「やさしい大おとこ」

ルイス・スロポドキン作・絵  
こみや ゆう 訳

村人たちにこわがられている大おとこ。本当は友だちがほしいだけなのだと思っていた村の娘ゲン。ドリンは、知恵をします。

(徳富書店 本体1,700円)



心あたたまるお話  
「クリスマスのりんご」

ルイス・シーヤ、アリン・アトリー共文  
上條 由美子 編・訳  
たかおゆづこ 絵

クリスマスには、思いがけない贈り物が届くことがある。魔法がかかり、ふしぎな出来事がおきることも……。クリスマスを待ちながら、ひとつずつ読みたい短編集。

(福音館書店 本体1,500円)



高学年におすすめ

赤ちゃんと卵 どっちも大事  
「三千と一羽がうたう卵の歌」

ジョイ・カワリー作  
杉田 七重 訳

誰も信じていないけど、ジョシュが飼っている老メンドリはしゃべるんだって。お母さんが妹を産むために入院して、口うるさいおばあちゃんが手伝いにきたんだけど……。

(さえずら書房 本体1,400円)



スト・グレとは負けてたまるか！  
「スト・グレ！」

小川 智子作  
丹地 陽子 絵

光希は空手が大好きな女の子。引越して、ようやく見つけた大演道場は今にもつぶれそうだった。全国大会出場をめざして、道場を立て直そうとする光希。

(講談社 本体1,400円)



外の世界は、どんな所だろう  
「竜が呼んだ娘」

柏葉 幸子作  
佐竹 美保 絵

竜に呼ばれて谷底の村から出て王宮へ連れて行かれたミア。運命に導かれるように、魔法の呪いで姿を消された英雄ワスズに仕えることとなった。

(朝日学生新聞社 本体1,200円)



速子になったのはだあれ  
「狛犬の佐助 速子の巻」

伊藤 遼著  
岡本 順 絵

明野神社の狛犬には、百五十年前の石工の親方と弟子の佐助の魂が宿っている。気のいい佐助と優しい親方が人々と暮らすおとこ、心おどるおはなし。

(ポプラ社 本体1,300円)



「モノノミカタ」って？  
「アサギをよぶ声」

森川 成美作  
スカイ エマ 絵

村外れで、寂しく苦しい生活を送るアサギと母。12才で男の子だけがなれるという髪を切り、女でも戦士になろうとするアサギ。はたして、願いはかなうのか。

(構成社 本体1,400円)



「十四歳の挑戦」でのぞいた人生  
「オレたちの明日に向かって」

八木 澄子 著

オレの学校では、中二でシヨブ  
トレーニングがある。軽い気持ち  
で保険代理店を選んだけれど、こ  
の仕事はけっこう社会の縮図で、  
授業よりいろいろ考えた。

(ポプラ社 本体1、400円)



君のルールをわかりたい  
「モッキンバード」

キヤスリン・アースキン 著  
ニキ リンコ 訳

相手の気持ちを誤みとることが  
苦手のケイトリン。困った時にい  
つも助けくれたお兄ちゃんはず  
故で死んでしまつて・・・彼女  
の試行錯誤の日々が始まつた。

(明石書店 本体1、300円)



それぞれの思いが薄でつながる  
「あと少し、もう少し」

湖尾 まいこ 著

小規模中学の駅伝メンバーは奇  
せ集め。顧問も頼りなく、何もか  
もがうまくいかない。情性的な六  
人は走り続けることで、互いを認  
め合つてゴールをめざせるか。

(新潮社 本体1、500円)



実は、古典は、おもしろい  
「雨月物語」

金原 瑞人 著  
佐竹 美保 註

江戸時代に書かれた怪異小説、  
「雨月物語」。九編の不思議な物語か  
らなるこの古典を九人の現代の高  
校生が読みとき、かわるがわる解  
説する。最後にはぜひ原作も。

(岩崎書店 本体1、500円)



カップケーキがみんなの心を聞く  
「負けないパティシエガール」

ジョージ・パウアー 著  
辰島 かり 訳

フォスターは、ケーキのお店を  
開き、「パティシエガール」として  
自分のテレビ番組を持つことを夢  
みる。でも実現には大きな悩みが  
立ちほだかつていた。

(小学館 本体1、500円)



人が魔法師になるとき  
「オーリエラントの魔法師たち」

乾石 智子 著

ひも結びや石の力を使った魔法  
くらべ。つらい生活を送る女性た  
ちを救う呪文。謎の世界オーリエ  
ラントでは魔法師たちがさまざま  
な物語をくり広げる。

(東京創元社 本体1、500円)



二人の出生の秘密とは  
「ふたつの月の物語」

高安 暎子 著

両親を知らず、別々に育つた美  
月と月野。養子候補として招かれ  
た別荘で初めて出会う。少女たち  
には秘められた不思議な力がある  
のだった。

(講談社 本体1、400円)



富士には短歌がよく似合う  
「富士山うたごよみ」

依 万智 短歌・文  
U・G・サトー 絵

世界文化遺産に登録された富士  
山を題材に、立春から大寒までの  
「二十四節気」をユーモアあふれ  
るイラスト、心暖まる短歌と文で  
つづった楽しい一冊です。

(福音館書店 本体1、300円)



～良書をすすめる会では～

「良書をすすめる会」は、富山市教育委員会生涯学習課  
から富山市PTA連絡協議会に活動を委託された特別委員  
会です。親子で読む良書普及活動に貢献することを目的  
として、平成9年より活動しています。委員は広くPTA  
会員から学校を通して募集しています。

子どもの本の好きな方、いっしょに活動しましょう。

連絡先：富山市P連事務局 TEL076-411-7901

～市立図書館で本を展示します～

平成26年12月9日(火)から、平成26年12月26日(金)  
まで、富山市立図書館本館5階 青少年図書室にて、  
「おもしろい本みつけたよ」18号で紹介した本を展示します。  
ぜひ、実際に本を手にとってみてください。  
最新号とバックナンバーは富山市PTA連絡  
協議会のHPでご覧になれます!

富山市P連

検索



ほんの少し未来のお話  
「もしも宇宙でくわいたら」

小学生の男の子が、宇宙ステーションでの1日を日記に書いて地球の小学校へ送りました。もののおもしろさがなくなる宇宙のくらしは、工夫とふしぎがいっぱいです。  
(WAVE出版 本体1,300円)



かたちをかえる水の世界  
「おかしなゆき ふしぎなこおり」

ふつてくる雪、じもった雪、ころがる雪。時間や場所によって異なる形になる。水も同じ。霜にもなったり、つららになったり。もとはみんな水なのね。  
(ポプラ社 本体1,200円)



地球は人間だけのものではない  
「ソウの森とポテトチップス」

誰もが口にしているポテトチップス。もし、それがソウの国場所を奪って作られているとしたら…。遠い国で起きている身近な問題。まずは知ることから始めてみては？  
(そうえん社 本体1,300円)



ピンチをチャンスに  
「命のバトン」

津波の困難を乗り越え、高校生の育てた牛がコンテストでグラウンドチャンピオンを獲った。生き残った牛と生徒たちが、被災地に勇気とほほえみを与えていく。  
(佼成出版社 本体1,500円)



身近な川に目を向けてみよう  
「タマソン川」

日本の川なのにアマゾン原産の魚が泳いでいるから「タマソン川」。見えなくなったバットを捕まえるから。そこで里親探しの「おさかなポスト」の活動が始まった。  
(旬報社 本体1,500円)



巨大空港を支える専門家たち  
「成田国際空港 フライト準備OK!」

毎日4万人が働き10万人が利用する成田国際空港。航空機が着陸してから離陸するまでの細部にわたる工程を紹介。各分野のスペシャリストの仕事がよく分かる。  
(佼成出版社 本体1,500円)



7万回の努力  
「花粉症のない未来のために」

目がかゆい鼻水が止まらない! 花粉症の人を救うため、富山の研究者が全国初の「花粉をつけないスキー」を創り出した。失敗の連続を乗り越えた20年間の記録。  
(佼成出版社 本体1,500円)



伝えていきたい物語  
「書を持つ里山」

東日本大震災発生直後の、福島県内の4家族にふりかかった現実の記録。日常をうばわれ、故郷を離れても前向きに生きる人々の姿に、命の輝きを感じる。  
(ポプラ社 本体1,500円)



良書をすすめる会

委員長 岡本 達也 (附属小)  
副委員長 井上 薫純 (大広田小)  
“ 内山 貴代 (附属小)  
“ 花方 千浪 (附属中)  
“ 深山 敦子 (附属中)  
“ 森田 祐子 (南部中)  
会計 齋藤 真里江 (附属小)  
“ 澤 ユキ子 (郷坂小)  
監査 横山 ちはる (北部中)  
委員 井上 美友紀 (速星小)

委員 大成 佳苗 (附属小)  
“ 小野 由美子 (長岡小)  
“ 河岸 明美 (大広田小)  
“ 岸 靖子 (附属中)  
“ 熊野 晴美 (瀬川小)  
“ 酒井 ますみ (新庄北小)  
“ 坂口 千明 (奥田中)  
“ 澤井 敬子 (蛭川小)  
“ 清水 祥子 (遠星小)  
“ 菅原 裕子 (西部中)

委員 千代 康裕 (八橋小)  
“ 永石 寿代 (南部中)  
“ 長谷川 理恵 (藤ノ木小)  
“ 馬場 嘉子 (附属小)  
“ 本多 まさ子 (上滝小)  
展示 深川 美由紀 (瀬川南小)  
“ 伊藤 美寿穂 (瀬川南小)  
顧問 水谷 千万夫 (桜谷小)  
“ 西田 美恵子 (西部中)